



あさか

NO.39 2023.3.1

コニ協だより

シラコバト賞

シラコバト賞は、日頃、身近なところで、住みよい地域社会を実現するため、積極的な実践活動を地道に続けている個人および団体に贈られるものです。11月14日(月)の県民の日に、彩の国コミュニティ協議会長の大野県知事から賞が授与されました。今回、市内の関係者で受賞された方を紹介します。(敬称略・順不同)

西山 武

住みよいふるさとをつくる活動

市民祭り等で周辺道路の交通安全運動や、市内小学校の通学路にて立哨指導を行うなど、地域の交通安全に多大な貢献をしている。

鈴木 千栄子

住みよいふるさとをつくる活動

交通安全運動や事故防止活動を通して子供達を守る活動をしている。商店会会長や町内会副会長として地域の活性化に貢献している。

秋山 静夫

住みよいふるさとをつくる活動

公園及び周辺道路など、地域の美化活動を自主的に行っていいる。朝夕、また落ち葉の多い季節には昼間にも清掃を実施している。

朝霞市コミュニティ協議会加盟団体一覧

| 団体名 | 役職 |
|-------------------------------|-----|
| 1 朝霞市消防団 | |
| 2 朝霞市防火安全協会 | |
| 3 朝霞キャロットロータリークラブ | 常任 |
| 4 朝霞地区交通安全協会朝霞支部 | 常任 |
| 5 朝霞市交通安全母の会 | |
| 6 朝霞市子ども会連合会 | 会長 |
| 7 (社福)朝霞市社会福祉協議会 | 常任 |
| 8 朝霞市商工会 | |
| 9 朝霞市食品衛生協会 | 常任 |
| 10 NPO法人 朝霞市心身障害児・者を守る会 | |
| 11 朝霞市スポーツ少年団 | 副会長 |
| 12 青少年相談員朝霞市協議会 | |
| 13 (一社)朝霞青年会議所 | 常任 |
| 14 朝霞市体育協会 | 常任 |
| 15 朝霞市自治会連合会 | 副会長 |
| 16 朝霞市文化協会 | 監事 |
| 17 朝霞地区保護司会朝霞支部 | 監事 |
| 18 朝霞市民生委員児童委員協議会 | 常任 |
| 19 朝霞ライオンズクラブ | |
| 20 朝霞市レクリエーション協会 | |
| 21 朝霞市老人クラブ連合会 | |
| 22 朝霞ロータリークラブ | |
| 23 関ハ州よさこいフェスタ連絡協議会 | 常任 |
| 24 A I S (朝霞地区インターナショナルソサエティ) | 常任 |
| 25 NPO法人まちづくり夢会議 | 副会長 |
| 26 (認定・埼玉県指定)NPO法人メイあさかセンター | 常任 |
| 27 (公社)朝霞法人会 | |
| 28 BULLSフットボールクラブ | |
| 29 日本ボーイスカウト朝霞第1団 | |
| 30 朝霞市PTA連合会 | |

加盟団体募集!!

朝霞市コミュニティ協議会に加盟して、地域と一緒に盛り上げませんか？

朝霞に住み続けたいと思ってもらえるようなコミュニティづくりを一緒にしましょう！ 詳しくはホームページへ！



UD FONT

ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき、より多くの人に見やすく読み間違えにくいデザインの文字を採用しています。

あさかコニ協だより NO.39

発行・編集●朝霞市コミュニティ協議会 発行日●令和5年3月1日 (年1回発行)
問合せ●朝霞市コミュニティ協議会 (朝霞市役所地域づくり支援課内) ☎048(463)2645

朝霞市コミュニティ協議会の主な活動

【主な活動】

- ・朝霞市民まつり
- 「彩夏祭」の開催
- ・黒目川堤防清掃活動
- ・コミ協だよりの発行
- ・講演会
- ・啓発物品の貸出(ポップコーンを作る備品など)



朝霞市コミュニティ協議会設立40周年記念事業
～地元からコミュニティの輪を広げよう！～

ゲストプロフィール



氏名: 新内 真衣

出身地: 埼玉県(朝霞市)

趣味: 料理、海外旅行、中医学

特技: バドミントン

資格: 普通自動車免許、秘書技能検定2級

【経歴】

- 朝霞市出身
- 2013年3月から2022年2月まで、乃木坂46の2期生として活動
- 平成28年11月14日に埼玉応援団に就任
- 令和4年11月30日には、埼玉県警察朝霞警察署の一日警察署長に就任

【主な出演番組(直近)】

- 出没アド街ック天国(テレビ東京)※朝霞市特集
- いまドキッ！埼玉(テレビ埼玉)※朝霞なるご遊和会と共に演
- 爆問×伯山の刺さルール！(テレビ朝日)

令和5年1月27日(金)、朝霞市コミュニティ協議会設立40周年記念事業として、元乃木坂46の新内真衣さんのトークショーが開催されました。朝霞市出身でありテレビ・ラジオ等様々なメディアで朝霞市の魅力を発信しておられる新内さんの生の声を聴こうと、会場である朝霞市民会館ゆめぱれす大ホールには会員、市民をはじめ沢山の人々が集まりました。

～地元からコミュニティの輪を広げよう！～というテーマに沿い、なぜ今、地域コミュニティが必要とされるのかをご自身の経験を踏まえてお話しいただけました。現代の若者にとってのコミュニティの象徴とも言えるSNSやアプリ、スマートフォン。便利な時代ではあるがその反面失われつつある「目を見ながら会話をする」という人間らしさ。同じ地域に暮らす人同士だからこそ、そういう人間味溢れるリアルなコミュニケーションがより可能であること、そしてそのコミュニケーションが地域の未来を明るくするのではないか、ということを考えさせられた、貴重な時間となりました。

(報告:NPO法人まちづくり夢会議)

